

# 誰もが“つながる” ～新しい福祉のかたち～

## 多世代共生型施設のオープンにむけて ～Vol.5～

気持ちがつながる、笑顔がつながる、地域社会につながる

「誰もが“つながる”多世代共生型施設」をコンセプトに

新しい福祉のかたちを追求し、地域共生社会を実現します。

多世代共生型施設は、子どもから高齢者、また障がいの有無に関わらず、丸ごと誰もがつながり、支え合うことで生きがいを持って安心して暮らすことができる地域社会をつくりだすものです。

今号では、その中の一つの機能である「障害者相談支援事業」「計画相談支援・障害児相談支援」についてご紹介します。

### 「障害者相談支援事業」とは

障がいのある人の福祉に関する様々な困りごとについて、障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援等の援助を行います。



### 「計画相談支援・障害児相談支援」とは

サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障がい児（者）の自立した生活を支え、障がい児（者）の抱える困りごとの解決や適切なサービス利用に向けて支援します。

### めざす姿

- 0歳児から成人、高齢者まで全世代、ワンストップで相談対応できる体制を整えます。子どもから大人まで、途切れず継続して支援を行うことで家族や本人の安心につながります。
- 地域の資源を最大限活用することにより、地域とのつながりを確立し、利用者が地域の一員として生活できるようサポートします。

令和3年4月より、障害児相談支援事業「つぼみ」が桑名市から桑名市社協へ移管されました。「桑名市社協相談支援センター」として、発達の気になるお子さんから65歳未満の障がいをお持ちの方の支援を一体的に行っています。

保育士・介護福祉士・社会福祉士などの資格を持った専門職が力を合わせ様々な相談に応じます。

住所：桑名市大字江場111-1

連絡先：0594-25-0580

受付時間：8:30～17:15

定休日：土日祝 年末年始（12月29日～1月3日）

メール：keisou@kuwana-shakyo.com

私たちが  
支援します

